

2024 年度 活動計画

2024 年度予算案策定にあたり、世話役会にて会長の意向を踏まえた活動方針と活動計画をとりまとめた。以下に、活動方針と活動計画を記す。2024 年度予算はこの活動計画に沿って立案した。

1. 方針

- 2023 年度は全行事をオンライン開催としたが、2024 年度は感染状況を勘案しつつリアル開催を模索する。
 - ・世話役会は、原則オンライン開催とするが、リアル開催を 1 回行う。
 - ・新歓コンパ等の親睦会のリアル開催を検討する。
- 当面の課題として、若返りプロジェクトで取り組み成果がでてつつある若い世代の活性化と、昨年に管理を現役から TUDOB 会に戻した足柄観測所の終息を見据えた維持管理に取り組む。
 - ・若返りプロジェクトの取り組みを継続し、TUDOB 会の若年層および現役との交流を図る。
 - ・足柄観測所は明治大学天文部 OB 会との打合せ、老朽化した機材の処置等の検討を行う。
- ホームページ(HP)・メーリングリスト(ML)での情報発信、HP での天体写真公開等を継続する。
- 観測遠征支援の継続、皆既日食報告会・天文に関する勉強会等のオンライン開催を検討する。
- 会費前納の運用を始める。

2. 内容

活動テーマ	内容	想定規模・予算	予算額
世話役会	原則オンライン開催、リアル開催 1 回	1,000 円×15 人×1 回	¥15,000
	リアル開催用 貸会議室	3,300 円×3 時間×1 回	¥9,900
TUD 観測遠征支援	参加 OB の交通費半額相応分補助	3,000 円×3 人×2 回	¥18,000
足柄観測所関係	管理費用(明治大学天文部 OB 会に支払)	5,000 円/年	¥5,000
	現地訪問(明治 OB と打合せ、備品廃棄見積等)	高速・ガソリン実費 3,000 円×2 回 運賃補助 1,000 円×3 人×2 回	¥12,000
若返りプロジェクト	現役交流(TUD 訪問等)	1,000 円×3 人×2 回	¥6,000
	皆既日食報告会(オンライン開催検討)		¥0
親睦会(新歓コンパ等)	リアル開催検討、新会員/現役参加者補助	1,000 円×10 人×2 回	¥20,000
HP・ML の維持管理	サーバー管理費(24 年 10 月～25 年 9 月分)	19,800 円/年(税込)	¥19,800

(備考) ・明治 OB : 明治大学天文部 OB 会の略称
 ・貸会議室料金の参照先 <https://www.spacee.jp/>
 * 「新宿/15 名/貸会議室/WiFi/会議」で検索、新宿駅徒歩 2 分の WiFi あり 18 人部屋の料金を参照。
 * 平日より土日が高い、安い場所は早くに埋まる傾向なので早期予約必要。
 * 2019 年度会計報告の会議室費用は 1 回 13,000 円。

(参考) 過去会計報告の実績推移と予算案の比較

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024 予算案
前年度繰越金	¥493,494	¥385,419	¥317,886	¥376,966	¥408,636	¥448,186	¥487,617
収入	¥25,620	¥8,589	¥79,100	¥51,690	¥70,460	¥80,019	¥80,000
会費納入者数	17 人	3 人	28 人	27 人	29 人	31 人	30 人
支出	¥133,695	¥76,122	¥20,020	¥20,020	¥30,910	¥40,588	¥121,560
次年度繰越金	¥385,419	¥317,886	¥376,966	¥408,636	¥448,186	¥487,617	¥446,057

以上

会費前納の件

会費の納入は、対面行事が減った昨今では大半が口座振込のため、その手数料や手間を軽減できるよう、会費前納の検討を世話役会で行い、2024 年度から運用する事とした。その検討結果と運用方法を報告する。

1. 会費納入の現状と今後

- 毎年総会で承認された会費 1 年分が納入されるが、稀に複数年分が納入される。この場合、「過年度分」または「寄付」の連絡があればその科目で管理するが、連絡が無い場合は従来どおり「寄付」として扱っている。これらは、「会費(当年度分)」、「会費(過年度分)」「寄付金」の科目で管理し、会計報告に記している。
- 2024 年度からは、この科目に「会費(前納分)」の科目を追加して管理する。

2. 会費前納の課題と検討結果

No.	課題・意見	検討結果	世話役会審議
1	会計の手間が増えないか	前納の管理が増えるが、毎年入金時の帳簿記録・重複確認の工数が減るので、トータルでは変わらない。	第 2 回
2	将来の会費変更時に差額の追徴・返金の要否	追徴・返納は行わない事とし、その前提で前納する。	第 2 回 第 3 回
3	前納時の会計への連絡、会計から前納者への返答	前納時は、会計宛に金額と内訳(当年分 + 前納何年分)を速やかに連絡する。会計は確認後 1 か月以内に受領の返答をする。	第 2 回
4	会計報告時の対応、会計交代時の対応	会計報告に会費前納分の金額を記す。また、会費前納分のリストを作り会計監査で確認する。会計交代時はそのリストを引継ぐ。	第 2 回
5	会費前納 = 活動継続の足枷にならぬよう留意	会費前納 = 活動継続の足枷にならぬよう、万一活動休止・解散などでも返納は行わない旨を運用文書に明示。	第 3 回
6	規約改正の要否、会員への周知方法	規約改正は不要。運用に関する案内文書を作り総会で報告。併せて、HP・ML 等で周知する。	第 2 回
7	前納のリスクヘッジ	当年分 + 前納分の合計金額を最大 5 年分とする。	第 3 回

3. 規約確認

規約の会計・会費に関する条文(下記)を確認した結果、規約に納入の時期や方法を明示するのは、規約全体の粒度に馴染まない事から規約改正は不要とし、上表 No.6 に記した案内文書で周知する。(次ページ)

第 1 章 [総則]

第 4 条

本会会員は、本会議決機関及び年間行事等に参加する権利を有する
また本会運営に関して協力し本規約を遵守し、且つ総会により決定した会費を納入する

第 2 章 [運営：活動]

第 5 条

4 会計は、会費の徴収、銀行口座の管理及び収支計算書作成を行う

第 4 章 [会計]

第 17 条

会費は、総会の決定による

第 18 条

会計報告は、次年度当初の総会において会計又は会計補佐が行う
会計、会計補佐不在の場合は世話役が行う
2 会計年度は、11 月より翌年の 10 月迄とする
3 会計が適正であることを確認するため会計監査を行う
会計監査は会計、会計補佐以外の世話役が行う

4. 案内文書

会費の前納について

会費の納入の大半が口座振込となっている現状を踏まえて、会費前納について次のように運用する事としました。会費前納の運用は、金融機関での手続きを軽減したい会員の便宜を図るための施策であり、前納を強いるものではありません。

1. 留意事項

会費前納時は、次の事項をご確認願います。

- (1) 会費前納時の年額は当年度の会費を基準とし、総額は当年を含めて最大 5 年分とします。
(例) 2024 年度会費が 2,000 円の場合、総額=2000 円×5 年(当年+前納 4 年)=1 万円
- (2) 将来、会費が増額・減額した場合、前納期間の追徴・返納はしないものとします。
- (3) 万一将来、活動の縮小・休止・解散等が生じた場合、前納会費は返納しないものとします。

2. 会計への連絡

2.1 会費前納時は、振込から 1 週間以内に、次の事項を会計宛に e-mail 等で連絡してください。

- (1) 入学年、所属班、氏名
- (2) 金額と内訳 (会計管理上、当年度分/過年度分/前納分/寄付の区別を行うため、下表記載例参照)

ケース	内訳記載例
前納	■金額：10,000 円 ■内訳：当年分+前納 4 年分
過年度	■金額：6,000 円 ■内訳：当年分+過年度 2 年分
過年度+前納	■金額：8,000 円 ■内訳：当年分+過年度 1 年分+前納 2 年分
前納+寄付	■金額：5,000 円 ■内訳：当年分+前納 1 年分+寄付 1,000 円

2.2 前納の連絡が無い場合、当年分を超えた額は従来通り寄付として扱います。

2.3 会計は、2.1 項の連絡を受領後、遅くとも 1 か月以内に入金を確認し結果を返答します。

3. 前納分の管理

3.1 会計は、前納分のリストを作り、会計監査時に報告するものとします。

《リスト例》

会計年度	入金日	入学年	所属班	氏名	2024	2025	2026	2027	2028	2029
2024	12/12	1984	太陽	湘南太郎	✓	✓	✓	✓	✓	
2024	1/20	2000	惑星	札幌次郎	✓	✓	✓	✓	✓	
2024	2/4	1970	彗星	熊本三郎	✓	✓				
2024	2/28	2016	神話	清水四郎	✓	✓	✓			
内訳	会費	当年分	8,000 円	8,000						
	会費	前納分	22,000 円		8,000	6,000	4,000	4,000	0	

3.2 会計報告の収入の科目に「会費(前納分)」を設けて金額を記すものとします。

4. 本文書の見直し

本文書は会計および会計補佐が会員からの質問意見等も踏まえて随時見直し、必要に応じて世話役への報告により改定するものとします。

以上

以上

2024年度 予算案

会計期間 2023年11月1日～2024年10月31日

科目	摘要・備考	予算 a	前年実績 b	前年差 a-b
----	-------	---------	-----------	------------

収入の部

前年度繰越金		¥487,617	¥448,186	¥39,431
会費(当年度分)	会費¥2,000/年×30人分	¥60,000	¥62,000	¥-2,000
会費(過年度分)		¥0	¥2,000	¥-2,000
会費(前納分)	2年分¥4,000×5人	¥20,000	¥0	
寄付金		¥0	¥15,000	¥-15,000
行事剰余金		¥0	¥0	¥0
受取利息		¥0	¥1,019	¥-1,019
当年度収入合計		¥80,000	¥80,019	¥-19
収入合計	前年度繰越金 + 当年度収入合計	¥567,617	¥528,205	¥39,412

支出の部

サーバー経費	2024年10月1日～2025年9月30日分 ※ドリームクラフト社へ振込	¥19,800	¥19,800	¥0
振込手数料	他行220円×8回、ゆうちょ100円×6回	¥2,360	¥1,080	¥1,280
郵送費		¥0	¥0	¥0
会場費	世話役会 貸会議室 3,300円×3時間×1回	¥9,900	¥0	¥9,900
世話役会補助	基本はオンライン開催、リアル開催模索 交通費補助 ¥1,000×15名×1回	¥15,000	¥0	¥15,000
現役参加補助	新歓コンパ等親睦会のリアル開催検討 新会員/現役参加補助 1,000円×10人×2回	¥20,000	¥0	¥20,000
現役活動補助	観測遠征補助 参加OB3名×3,000円×2回 ※東海大学天文宇宙同好会へ送金	¥18,000	¥0	¥18,000
足柄観測所 管理費	2024年度分(2024年4月～2025年3月) ※明治大学天文部OB会へ送金	¥5,000	¥8,750	¥-3,750
足柄観測所 訪問費用	1回3名¥6,000×2回 ※運賃補助:1,000円/人、ガソリン、高速代は実費	¥12,000	¥5,958	¥6,042
行動費	大学訪問等 運賃補助1000円×3人×2回	¥6,000	¥2,000	¥4,000
会議費	会計監査 交通費補助1000円×3人×1回	¥3,000	¥3,000	¥0
消耗品費	会計書類整理用文房具	¥500		
予備費	計画外の支出枠組	¥10,000	¥0	¥10,000
支出合計		¥121,560	¥40,588	¥80,972

当年度差引残高 当年度収入合計 - 支出合計 **¥-41,560**

次年度繰越金

内訳	現金	¥0	¥0	¥0
	普通預金	¥146,057	¥187,617	¥-41,560
	定期預金	¥300,000	¥300,000	¥0
	振替口座	¥0	¥0	¥0
繰越金合計	収入合計 - 支出合計	¥446,057	¥487,617	¥-41,560